



1976

4/1

第94号

発行
新潟県古志郡
山古志村役場
電話竹沢局
17 23 78

印刷
大川印刷株式会社



種苧原保育所



竹沢保育所

虫亀保育所



保育所卒園式から

村の人口		= 3月1日現在 =	
世帯	973	(男)	2,043人
人口	4,086人	(女)	2,043人
出生	6人	(男 4・女 2)	死亡 7人
2月中の住民移動	転入 0人	(男 0・女 0)	転出 8人
			(男 2・女 6)

- 三月定例村議会から
- 印鑑登録制度の改正
- 春の火災予防運動
- 錦鲤研修計画概要
- 商業統計調査に協力を

主な記事

広報やまこし 第94号

国民年金改正
四月から月額
一、四〇〇円に

昭和五十一年四月から、国民年金の保険料が今までの月額千百円から月額千四百円に改正されることがなりました。なお、高額の年金をという方のための付加年金より高額の保険料は、現行どおり四百円で、この加入者は月額千八百円の保険料をおさめないとになります。

国民健康保険証の

検認を忘れて

いませんか

現在皆さんのが持つておられる国民健康保険被保険者証は、今年の四月に検認印を押すことになります。そこで、検認印を押すことによって、実施についてはすでに、先月中に回覧でお知らせし、一日から三日間、係員が出張所又は区長さん宅で行っています。これは転出等の届出する際、保険証を忘れたために、保険証の抹消、記載をなされず誤って受診したり、受

診できないことをなくすために実施するものです。もし、まだ検認の済んでいない方は必ず近日中に役場の国民健康保険係で済ませてください。検認印のない保険証は無効となり、お医者さんに受診しても医療費を全額徴収されることがあります。又、学生をお持ちの方で、個人の保険証、長期にわたって保険証を交付されている方も、使用先から取寄せて検認を受けてください。

(住民課)

ポリオ・生ワクチン投与日程

日	場所	参集地域	時間
4月6日	竹沢診療所	竹沢	午前11:00~11:30
		東竹沢	
		南平	
4月6日	虫亀診療所	虫亀	午後 2:30~ 3:00
4月7日	種苧原診療所	種苧原	午前11:00~11:30

△犬は保定(おさえる)できる人がつれて登録・注射を受けに来てください。
△集合注射料六四〇円+注射料金三〇〇円
△登録手数料七〇〇円
△注射手数料六四〇円+注射料金六四〇円(現行三四〇円)に改訂されました。
△電話番号は長岡(二三三)三一三三
△計一、〇〇〇円
△昭和五十年一月一日生まれから昭和五十年一月三十一日生まれまで。
△昭和四十九年二月一日から昭和五十年一月三十一日生まれまで。
△第一回狂犬病予防注射を次のとおり実施しますので、犬を飼っている方は、もれなく最寄の会場で受けてください。
△登録及び注射を受ける方は、印鑑及び通知書を持参して下さい。
△飼い犬が死亡又は行方不明になつた時は、役場へ届け出て下さい。
△希望の方は手帳及び印鑑を持参の上郵便局にお申し出ください。
△なお、本人に代つて代理の方のお申し出でも、また、郵便によるお申し出でも結構です。
△受付期間昭和51年4月1日~5月10日
△申し出の用紙は、郵便局又は福祉事務所等に備えてあります。
△但し、葉書の交付は二十日以下、くわしくは郵便局へ。

狂犬病予防注射日程表

月 日	地区名	場 所	時 間
4月22日	虫 亀	虫亀出張所	11:00 ~ 11:30
	竹 沢	役 場 前	13:00 ~ 14:00
	東 竹 沢	東竹沢出張所	14:00 ~ 15:00
4月23日	南 平	民俗資料館前	11:00 ~ 11:30
	種 茅 原	種苧原出張所	13:00 ~ 14:00

△お知らせする求人情報は次のように変わります。(四月一日)
△男女・女子求人情報を終日一度に聞かれます。
(長岡公共職業安定所)
△週二回新しい情報に取替えます。
△電話番号は長岡(二三三)三一三三
△あなたへの就職にサービスをどうぞ
△来ない方のために電話で求人情報をお知らせしております。
△長岡職安では安定所へおいでに来てください。
△人があつれて登録・注射を受けに来てください。

春の全国交通安全運動

良いマナー 広めて

無事故の村づくり

○ 作りになり、交差点で合図も安全確認もしないで事故に会うケンスが非常にふえています。自転車も、道路交通法上では車両のひとつとなっていますから、決められたルールに従って走らなければなりません。

○ 酒よい運転をしめ出そう

新潟県交通災害共済の昭和五十一年度の会員募集を、各部落の区長さんを通じて受け付けをしてい

お申し込みは
おすみですか！

お申し込みは
おすすめですか！

◇運動の重点施策

歩行者（特に児童及び小学校児童）の事故、自転車利用者の事故を防止するため、次の施策を中心に行われます。

①生活ゾーン対策の推進
②交通安全教育の推進
③広報活動の推進

なども重点に実施することになります。

長い冬が終り、春先目に多くの歩行者が、黄色い帽子や腕章をつけた「チビッ子」たちの姿です。この子どもたちを交通事故から守るために、次のことに注意しましょう。

◎運転者は

○スクール・ゾーン内を通行するときは、スピードを控えめにして、周囲に十分注意する。

○道路上で子どもたちを見たときは、間隔を十分とつて除行する。

村長選舉

無投票当選となる



万一に備えて
交通災害共済へ
加入しましよう

訂正のおわび

任期満了により去る三月二十二日告示された、村長選挙は無投票となり佐藤久現村長が当選と決まりました。

暮らしの中の防火点検

四月一日から

春の火災予防運動実施

- おでかけ前、おやすみ前の火元点検を外出中の火災は、発見が遅れるため拡大しやすく、また就寝中の火災は死傷者を伴う危険が大きいため、留守中、夜間の防火には一層の注意が必要です。これからは農繁期を迎える家も留がちになります。出かける前に必ず火の元の点検をいたしましょう。
- 老人、子供、病人の安全避難の確保を核家族化の進行に伴い、老夫婦だけの世帯やひとり暮らしの老人世帯が増え、また、身体の不自由な人、病弱な人が多いため、火災の際逃げきれず死亡する場合が多くなっています。

火用具などを有効に使用できるようふだんから消火テクニックの習得も大切です。

梅雨入り平年

梅雨入り平年並み

三月長期予報

家庭には、台所、風呂場など
火気を使用する箇所が多く、常に
に危険が内在しています。

危険に備え、水バケツ、消火
器具などの消防用具の準備の励
行をいたしましょう。また、消
火用具などを有効に使用できる
ようふだんから消防テクニック
の習得も大切です。

幸せを
あしたに
つなぐ
火の始末

本年も恒例の春の火災予防運動が四月一日から四月七日までの一週間県下一斉に行われます。この運動は、毎年この季節には火災が発生しやすく、また、異状乾燥や風などにより大火になりやすい時期を迎えるにあたり、県民一人一人が防火思想の高揚をはかり、日常生活の防火管理などを一段と喚起しようというものです。

- ガス器具を正しく使う
プロパンガスの普及により、これによる火災などが発生、特にガスもれによる爆発事故、火災等が相次いでいます。原因としては、ロックの閉め忘れや点火の失敗、消火の未確認などありますので、たばこの投げ捨て、放置や寝たばこ（特に飲酒したとき）の習慣は絶対にやめましょう。

- 消火器具の準備を

老人、子供、病人を火災から守るために万一の場合に備え、避難しやすい場所に就寝させるなど工夫するほか、ひとり暮らしの寝たきり老人については隣人の協力が必要です。

また、万一の場合に安全に避難するため家族ぐるみで話し合っておきましょう。

火災は、初期の消火がいかに

一、枯草焼の跡始末を完全に。
二、たばこの吸殻は必ず消す。
三、強風又は乾燥時の火気使用を
さける。

